

11/10 いつだって いつまでも 菅沢ダム

菅沢ダム完成50年記念式が、町総合文化センターさつきホールで開催され、町民の皆さんや平井伸治鳥取県知事、赤沢亮正衆議院議員、舞立昇治参議院議員、関係自治体の首長、町議会議長ら関係者など約250人が参列しました。式典では、日南神楽神光社が大蛇退治で開催を祝ったほか、中村英明町長が主催者を代表してあいさつするなどしました。また、日南小学校3年長谷川弥咲さんの考えた「いつだって いつまでも 菅沢ダム」と刻まれた石柱のレプリカのお披露目もありました。



11/9 初めての竹林整備も

福塚の宮田集落と損保ジャパン日本興亜(株)による「とっとり共生の里」活動が行われました。今回は地元住民17名と損保ジャパン日本興亜(株)の社員や家族など24名が参加し、そば打ち体験や、大根の収穫、竹林整備に取り組み、大根は軽トラック1台分と大豊作となりました。また、今回はじめて行った竹林整備では見違えるほど綺麗になり、今回も楽しい活動となりました。



11/10 町制60周年記念 占部まりさん講演会

米子市出身で世界的経済学者宇沢弘文さんの長女で、内科医の占部まりさんの講演会が町総合文化センター多目的ホールで行われました。講演は「超高齢社会と向き合う」と題して行われ、老いは治療できないもの、死は必ず訪れるもので自然の流れに任せ、楽しいコミュニケーションをとりながら、最後は眠らせるように人生を終えさせるのが、家族ら周りの人の役目などとお話されました。講演会には100人を超える聴講者が集まり、熱心に講演を聴いていました。



11/10 秋の福栄地域をウォーキング

福栄地域の「井上靖記念館」「福栄神社」などを巡る「第10回福栄天体界道ウォーキング大会」が開催されました。今回は、過去最高となる87名の方が町内外から集まり、福栄地域振興センターをスタートゴールに、福栄地域の観光スポットなどを巡りました。当日は好天に恵まれ、参加者は紅葉に色づく景色を楽しみながら歩いていました。ゴール後には、だんご汁の振る舞いや豪華景品の当たる抽選会も行われました。



11/11 石見福栄地域を巡る

日南町老人クラブ連合会(足羽正敬会長)の「第3回日南町巡り」が、石見福栄地域で実施されました。参加者約70名はバス3台に分かれ、大石見神社、福栄神社を参拝したり、龍泉寺「木像十一面観音立像」、江戸時代の大庄屋古都源八、大倉銀山などについて、町の観光ガイドから説明を受けました。この日南町巡りは、町内の観光資源の再認識を目的としており、これまでたたら楽舎、解脱寺、内藤岩雄資料室などを巡る山の上コース、神宮寺や常福寺などを巡る日野川沿いコースが実施されています。

